

你好！（ネイホウ）

宮崎県香港事務所通信



2023年7月

Mail : info@miyazaki-pref.hk



香港での大規模旅行見本市に宮崎県ブース を出展

2023年7月19日～25日

6月に開催されたITE（香港国際旅行博覧会）と7月に開催された香港ブックフェアに宮崎県ブースを出展し、宮崎の観光や食の魅力をPRしました。

今年の宮崎県ブースでは、香港でも大ヒットした映画「すずめの戸締まり」に登場する「扉」のレプリカを制作し、映画の舞台とされる宮崎の青い空と海をバックに撮影スポットを設置しました。来場者からは「すずめ！！」など、驚く声も聞かれる中、多くの人が写真撮影を行っていました。

また、土日を中心にみやざき犬のむーちゃんがブースに登場し、多くの人との写真撮影に応じるなど大変な人気でした。

7月の香港ブックフェアはコロナの影響があった昨年までの3年間は中止や入場時の規制などもあり来場者も低調でしたが、今年はコロナ前の水準に近い約100万人の来場者がありました。

引き続き訪日意欲の高い香港での観光プロモーションに力を入れていきます。

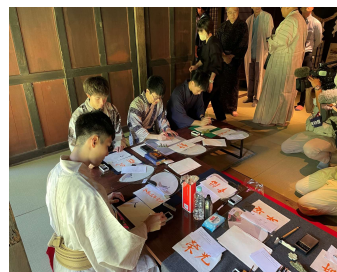


約3年ぶり！香港恒生大学の教育旅行を受入

2023年6月4日～12日



当事務所では、2019年度に香港の5つの大学と連携協定を結び宮崎への教育旅行の促進などを図るための取組を行っています。コロナ禍においては本県への教育旅行を実施できませんでしたが、今回3年ぶりに香港恒生大学の教育旅行の受入を行いました。9日間にわたる行程の中、えびの高原での環境学習、サーフィン体験、宮崎大学での学生交流、着物を着ての書道体験、農泊体験など宮崎の魅力存分に楽しんでいただきました。



終了後に大学生に聞いた感想では、今回梅雨時期で雨が少なく残念だったとの声があったものの、農泊での地元の方との触れあいや、美味しい食事、美しい自然に大満足といった感想が聞かれました。

今後も継続的な香港からの教育旅行の誘致に取り組んでいきます。



飲食店における 宮崎県産マンゴーフフェア

2023年6月1日～7月31日

AP Place Hong Kongが運営する「塚田農場」4店舗で宮崎県産マンゴーフフェアを実施しました。

マンゴーを使用した、春巻き、サラダ、ロール寿司など見た目も鮮やかな料理が提供され、お客さんからも好評だったようです。

また、インフルエンサーを活用した情報発信も実施しており、お店によると「Instagramを見て来店しました」との声もあったとのこと、一定のPR効果があったと考えています。

AP Place Hong Kongでは、昨年度、宮崎県内酒蔵や日向夏産地の視察や視察を踏まえた宮崎フェアを実施いただいております、引き続き、連携した取組を進めていきます。

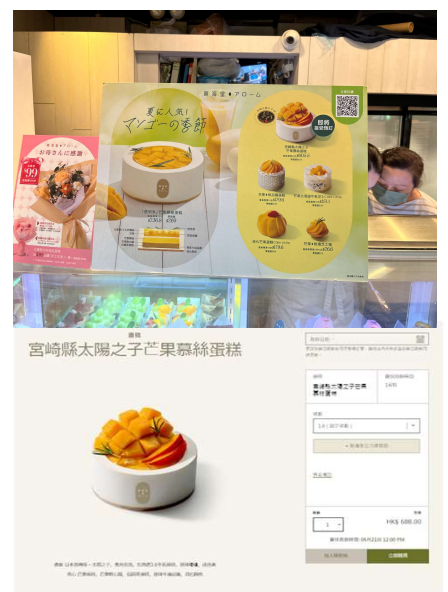


洋菓子チェーンにおける 宮崎県産マンゴーフフェア

2023年6月1日～7月31日

香港大手外食チェーンMaxim's が運営するケーキブランド 東海堂アロームで「太陽のタマゴ」を使用したケーキが販売されました。

期間は6月～7月の期間限定、ホームページでの予約販売であったため、店頭にも宮崎マンゴーケーキは並んでいませんでしたが、店頭POPやHP・SNS上での県産マンゴーケーキがPRされていました。



飲茶で一息

今年も後半に入り、特に九州と香港の間の航空路線が再開しはじめ、宮崎はじめ日本からの出張者も増えてきました。香港政府も観光誘致策「ハロー香港キャンペーン」（航空券の無料配布等）を開始し、日本をはじめとした世界各地からの観光客の呼び込みを図っています。こうした中、日本に行く香港人はコロナ前の水準に追いつきそうですが、香港を訪れる日本人はまだまだ少ない状況です。美味しいグルメや見所も沢山ある香港！是非、お仕事でもプライベートでもお越しください！！